

事 務 連 絡
平成21年 3月31日

省内関係課長 あて

大臣官房技術調査課長
大臣官房公共事業調査室長

「公共事業の構想段階における計画策定プロセス ガイドライン（解説）」について（参考送付）

安全・安心で環境と調和した豊かな社会、生活を支える社会資本の整備を円滑に推進していくためには、事業の構想段階から国民の理解を得ながら進めていく必要がある。公共事業の計画に関して国民の理解を得るためには、計画自体が適切であることはもちろんのこと計画策定プロセスに対して透明性、客観性、合理性、公正性を確保していくことが重要である。このため、平成20年4月に「公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン」を策定した。以降、本ガイドラインに基づき、構想段階における取組を実施しているところである。

今般、本ガイドラインに示された背景や考え方について、基礎情報や具体的な事例とともに解説し、公共事業の計画に携わる実務者が参照することにより、質の高い計画づくりが推進されることを期待して「公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン（解説）」を作成したので、参考送付する。

貴職におかれては、本書の内容を十分に踏まえ、所管事業を対象に、事業の特性や事案の性質、地域の実情等を勘案しつつ適切な社会資本整備の推進を図るよう努められたい。

事 務 連 絡
平成21年 3月31日

北海道開発局担当部長
各地方整備局担当部長
各地方運輸局担当部長
各地方航空局担当部長
各地方交通管制部担当次長
沖縄総合事務局担当部長 あて

大臣官房技術調査課長
大臣官房公共事業調査室長

「公共事業の構想段階における計画策定プロセス ガイドライン（解説）」について（参考送付）

安全・安心で環境と調和した豊かな社会、生活を支える社会資本の整備を円滑に推進していくためには、事業の構想段階から国民の理解を得ながら進めていく必要がある。公共事業の計画に関して国民の理解を得るためには、計画自体が適切であることはもちろんのこと計画策定プロセスに対して透明性、客観性、合理性、公正性を確保していくことが重要である。このため、平成20年4月に「公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン」を策定した。以降、本ガイドラインに基づき、構想段階における取組を実施しているところである。

今般、本ガイドラインに示された背景や考え方について、基礎情報や具体的な事例とともに解説し、公共事業の計画に携わる実務者が参照することにより、質の高い計画づくりが推進されることを期待して「公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン（解説）」を作成したので、参考送付する。

貴職におかれては、本書の内容を十分に踏まえ、貴局管内の所管事業を対象に、事業の特性や事案の性質、地域の実情等を勘案しつつ適切な社会資本整備の推進を図るよう努められたい。

事 務 連 絡
平成21年 3月31日

都道府県担当部長 あて

大臣官房技術調査課長
大臣官房公共事業調査室長

「公共事業の構想段階における計画策定プロセス ガイドライン（解説）」について（参考送付）

安全・安心で環境と調和した豊かな社会、生活を支える社会資本の整備を円滑に推進していくためには、事業の構想段階から国民の理解を得ながら進めていく必要があります。公共事業の計画に関して国民の理解を得るためには、計画自体が適切であることはもちろんのこと計画策定プロセスに対して透明性、客観性、合理性、公正性を確保していくことが重要です。このため、平成20年4月に「公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン」を策定した。以降、本ガイドラインに基づき、構想段階における取組を実施しているところです。

今般、本ガイドラインに示された背景や考え方について、基礎情報や具体的な事例とともに解説し、公共事業の計画に携わる実務者が参照することにより、質の高い計画づくりが推進されることを期待して「公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン（解説）」を作成したので、参考送付します。

また、貴管下市町村に対しても、本通知を周知頂くようお願いいたします。

事 務 連 絡
平成21年 3月31日

省内各部局課長
政令指定都市
その他関係機関の担当長 あて

大臣官房技術調査課長
大臣官房公共事業調査室長

「公共事業の構想段階における計画策定プロセス ガイドライン（解説）」について（参考送付）

安全・安心で環境と調和した豊かな社会、生活を支える社会資本の整備を円滑に推進していくためには、事業の構想段階から国民の理解を得ながら進めていく必要があります。公共事業の計画に関して国民の理解を得るためには、計画自体が適切であることはもちろんのこと計画策定プロセスに対して透明性、客観性、合理性、公正性を確保していくことが重要です。このため、平成20年4月に「公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン」を策定した。以降、本ガイドラインに基づき、構想段階における取組を実施しているところです。

今般、本ガイドラインに示された背景や考え方について、基礎情報や具体的な事例とともに解説し、公共事業の計画に携わる実務者が参照することにより、質の高い計画づくりが推進されることを期待して「公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン（解説）」を作成したので、参考送付します。